



くまもとの家庭教育

文責：社会教育課
課長 福永 公彦

○子どもたちが読書に親しむ環境づくりを

令和6年（2024年）3月に「第五次肥後っ子いきいき読書プラン」を策定し、目指す子どもの姿や本県における子どもたちの読書活動を推進するための方向性を示しました。家族で本を読んで感想を話し合ったり、一緒に時間を過ごしたりすることは、家族の絆を深めることにもつながります。

【目指す子どもの姿】

- 乳幼児期：絵本や物語を読んでもらい、興味を示す子ども 等
- 小学生期：多くの本を読んだり、読書の幅を広げたりする子ども 等
- 中学生期：本の内容に共感したり、将来を考えたりする子ども 等
- 高校生期：知的興味に応じた幅広い読書をする子ども 等



TOPIC

★電子図書館「くまもと e-books」はじめました！

教育を支援することをコンセプトとして、電子書籍やオーディオブックを利用できる電子図書館です。子どもから大人まで、県立図書館の利用登録があればインターネットを介して、いつでもどこでも利用いただけます。

★「こども本の森 熊本」4月開館！

建築家の安藤忠雄さんの未来を担う子どもたちの豊かな感性や創造力を育むため、更には熊本地震からの復興を応援したいとの思いから、子どもたちへ贈られた図書館です。1日4回の時間帯ごと入れ替え制で、各回定員50名（予約優先）によるご利用をお願いしております。

詳しくは、それぞれの公式ホームページでご確認ください。



HP「熊本県立図書館」



HP「こども本の森 熊本」

○「親の学び」講座が実施されました

4月27日（土）に宇城市のみすみ保育園において「くまもと『親の学び』講座」が実施されました。園長先生にお尋ねしたところ、過去2回実施しましたが、コロナ禍でしばらくできなかったのが久しぶりの実施ということでした。

当日は、保育参観後に約50名の保護者の方々に参加していただきました。園長先生も参加いただき、アイスブレイク、グループづくり、すごろくトーク等を行った後、子育てに対する悩みや不安にアドバイスをしあう姿が見られ、お互いに考えを共有し、終始、和やかな雰囲気の中で講座を実施できました。（原稿作成：宇城教育事務所）

<感想>

- ・日頃、なかなか交流できないので、とてもいい機会になりました。楽しい時間でした。
- ・様々なことを考え直すきっかけになりました。子供との時間を大切にしようと思いました。
- ・他の家庭の悩みや違う年齢の子供を育てている家庭の話を受けて参考になりました。



【サイコロトークの様子】

【お問合せ】 熊本県市町村教育局社会教育課 家庭教育支援班

TEL：096-333-2697

E-mail：shakaikyouiku@pref.kumamoto.lg.jp